

本社 〒455-0847 愛知県名古屋市港区空見町1-37
TEL.052-398-1101 FAX.052-398-1299
静岡営業所 〒428-0013 静岡県島田市金谷東2丁目44-15
TEL.0547-46-4191 FAX.0547-45-3914
岐阜営業所 〒501-6013 岐阜県羽島郡岐南町平成2丁目93-1
TEL.058-249-6020 FAX.058-249-6021
岡崎営業所 〒444-0912 愛知県岡崎市井田西町12-2
TEL.0564-22-4327 FAX.0564-23-5916
三重営業所 〒511-0274 三重県いなべ市大安町大井田外辻2278-1
TEL.0594-77-0411 FAX.0594-77-1649
浜松工事事所 〒453-0008 静岡県浜松市中央区松小池町299-1
TEL.053-422-0508 FAX.053-422-1978
豊田工事事所 〒471-0038 愛知県豊田市宮上町8-84
TEL.0565-41-5400 FAX.0565-41-5401

受け継がれる信頼、ともに灯す未来



コーポレート
サイト



YouTube
柘運送公式



YouTube
サブチャンネル

電柱運搬・配電工事一貫システム

メーカー



電柱や通信インフラを支える電柱を数千本貯蔵している製造メーカー。電柱の購入も承ります。

...

ストックヤード



電柱置場(ストックヤード)は、新品や使用済みの電柱を一時保管する専用の保管場所。現場への供給や再利用、処分前の管理に活用されます。メーカーからストックヤードまで大型車両で効率よく運びます。

...

配送



ストックヤードから建柱現場まで、現地に合わせた小型のユニック車などを使用して運びます。

...

建柱・抜柱



電柱を新たに設置(建柱)したり、不要になった電柱を撤去(抜柱)したりする工事です。地面に穴を掘る専用の作業車を使います。

...

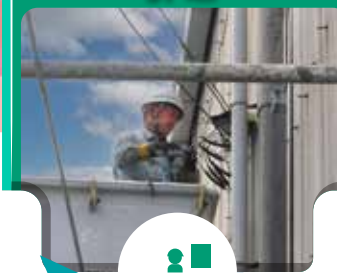
外線



高所作業車を使い電線の架線や張替え、変圧器(トランス)・開閉器などの電力機器を設置・交換・点検などを行い電気の安定供給を保ちます。

...

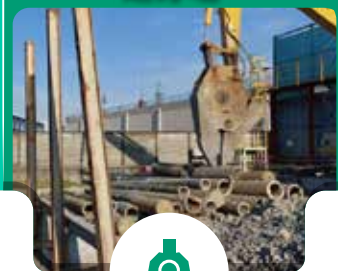
引込



各家庭や工場で使用できるように配電線から電気を引き込み、屋外の設備と屋内配線をつなぎ、メーターまで取り付けを行います。

...

処分場



使用済み電柱を受け入れ、破碎処理を行う産業廃棄物中間処分場。コンクリートや金属などの素材ごとに適切な再資源化が行われ100%リサイクルされます。新品の電柱を運ぶ車の復路を利用し、合理的に運びます。

...

引取



現場で抜柱された不要な電柱をストックヤードまで運び、リユースできるものは再び配送します。

...

電気工事×輸送 でインフラ工事を一貫対応

柘運送は、輸送部門と電気工事部門を有し、電柱の購入、輸送から建柱、施工、抜柱、撤去、処分まで一貫して対応できる数少ない企業です。すべての工程を自社内で完結するため、全体を通してスムーズな連携が可能となり、工期短縮や調整業務の負担軽減を実現できます。一社完結の安心感など、一貫対応だからこそ生まれる価値があると考えています。

...



輸送部門

100年の信頼と進化。地域に根ざし、未来を運ぶ

transportation department

創業から100年。柘運送は、地元密着型の物流企業として地域社会に貢献しながら、大手企業とも長年にわたり安定した取引を続けてきました。お客様の多様なニーズに応える「対応力」と「現場力」で、信頼される輸送サービスを提供しています。

◆ 長尺物・重量物輸送のプロフェッショナル

当社では、公道実績全長20メートル・民地では30メートルといった長尺物や幅広の荷物、重量物の輸送に豊富な実績があります。特殊な荷姿やサイズにも対応できる体制を整えており、現場での荷積・荷卸し作業もスムーズに対応可能です。

◆ 現場力を支える有資格者チーム

柘運送のドライバーは、全員が小型移動式クレーンの資格を保有しており、いかなる現場でも荷役作業を安全・確実に行えます。加えて、現地での搬入ルート調査や、車両軌跡のCAD化による進入シミュレーション、運行に必要な各種許可の取得など、法令や技術に精通したスタッフも在籍。輸送計画から許認可対応まで一貫して行える体制で、安全かつ円滑な業務遂行を支えています。「運ぶだけで終わらない」、それが柘運送の強みです。

◆ 安全への取り組みは会社全体で

長年の経験と勘に頼るだけでなく、デジタコ・ドラレコ・VR訓練などの最新設備や安全講習を活用し、事故ゼロを目指す安全活動に力を入れています。日々の点検やミーティングを徹底し、乗務員一人ひとりがプロ意識を持って業務にあたっています。

◆ 100年の歴史 × 進化する設備＝未来を作るチカラ

創業以来の歴史と経験に加え、新しい設備・施設への投資も積極的に行い、常に一步先の輸送サービスを追求。老舗企業でありながら、変化を恐れず前進し続ける企業姿勢も、私たちの強みです。

● 実績

2022年度	Kアリーナ横浜(PC版)
	草加市新庁舎建設工事(PC版)
2023年度	福岡市拠点文化施設整備及び須崎公園再整備事業(PCルーバー)
	IGアリーナ(大梁)
2024年度	横浜市旧市庁舎街区活用事業新築工事(PC版)
	東京理科大学葛飾キャンパス(PC版)
2025年度	栄トリッドスクエア(PC版)
	広島二葉の里3丁目 新築工事(PC版)
常時	中部電力管内 コンクリート柱輸送
	東京電力管内 コンクリート柱輸送
	JR長尺レール(マンガンレール)など

● 保有車両

40t積載	3軸ポールトレーラ	3
35t積載	2軸ポールトレーラ	3
12m平台車	セミトレーラ	4
8m平台車	セミトレーラ	1
電柱運搬専用車		2
大型ユニック車		27
7t積載	小型ユニック車	5
7t積載	超小型ユニック車	13
2tパワーゲート車		1
メール便	普通車	2
25tラフタークレーン		1
2.5tフォークリフト		2
誘導車		4
計		68

電気工事部門

Electrical Works department

柘運送の電気工事部門は、地域の電気インフラを担う配電工事を中心に、業界でも有数の規模と実績を誇る専門集団です。長年にわたり、大手電力会社・インフラ企業との直接取引を通じて信頼を築いてきました。

◆ 主力は「配電工事」——生活と産業をつなぐ要

私たちの工事は、電柱から住宅・工場・各種施設などに電気を届ける「配電線工事」が中心です。見えないところで地域の暮らしを支え、停電対応や老朽化設備の更新など、安全・安定した電力供給に不可欠な工事を日々担っています。

◆ 大手企業との取引が生む、確かな信頼と成長環境

私たちの仕事の多くは、大手企業様からの直接発注による現場。そのため、工事の安全・品質・マナーにおいて非常に高い水準が求められ、業界内でも高水準の教育体制を構築。加えて、大手企業様からの技術・教育面のサポートも受け、技術力ではSS2事業所(お客様評価)として最高位を継続中。常に「次世代仕様」に対応できる力を養っています。

◆ 地域トップクラスの質と人数で、広い対応エリアをカバー

私たちは現在、島田市・浜松市・岡崎市・豊田市に4つの営業所を拠点に地域密着で活動し、電気工事士の人数は、この地域では最大規模を誇ります。各所に責任者を配置し、緊急対応や複数現場の同時進行にも柔軟に対応できる体制を整えています。一方で、出張体制が確立されており、複数現場や遠隔地でも柔軟に対応可能。「電気が必要な場所にはどこへでも」という気持ちで、日本全国を、時には海外もフィールドに活動。

◆ 現場力 × 機動力 = 信頼される組織力

このように、当社の電気工事部門は、「地域に強く、全国に広く、海外にも通用する技術と実績」を持ち、「どの現場でも同じ品質と安全性を提供できるチーム力」を備えています。柘運送は、電気のチカラでつながる未来を支え続けます。

● 実績

2022年度	JERA渥美風力発電設備新設工事(建柱・架線工事)
	名鉄本線三河知立駅改修工事(建柱・装柱工事)
2023年度	名古屋市港区オークション会場(建柱工事)
	福島東小富士太陽光発電所(建柱工事)
2024年度	パラオ共和国送電線網整備工事(建柱・装柱工事)
	大井川発電所横澤川えん堤線改修工事(建柱・架線工事)
2025年度	J-パワー鉄塔撤去工事
	箱根園不要電線路撤去工事
常時	㈱トーエネック岡崎支店岡崎営業所管内 建柱・外線工事
	㈱トーエネック岡崎支店豊田西営業所管内 建柱・外線工事
	㈱トーエネック静岡支店浜松東営業所管内 建柱・外線・引込工事
	㈱トーエネック静岡支店島田営業所管内 建柱・外線工事 など

● 保有車両

高所作業車	25
穴掘建柱車	9
ダンプ	5
作業車	23
小型ユニック車	2
パーカッション(ハンマー車)	2
コンプレッサー車	2
軽トラック	4
軽バン	3
計	75

大手企業からの信頼と、最大級の組織力を誇るプロフェッショナル集団

安全活動

守るという約束。—安全・安心の職場づくり

当社では「安全はすべてに優先する」という基本方針のもと、社員一人ひとりを“守る”ことを最も大切にしています。現場での安全、心身の健康、そして人間関係—すべてにおいて“守る”姿勢を徹底し、安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。

毎年5月には「安全強化の日」を設け、全社員が一堂に会して安全に関する実地訓練や研修を実施。それぞれの現場での経験や気づきを共有し、「どうすればもっと仲間を守れるか」を全員で考える機会を設けています。

また、月に一度の「小集団活動」では、少人数で現場の課題を話し合い、改善につなげる取り組みを継続。「安全衛生委員会」では小集団活動での課題解決について話し合い、日々の安全を守るための努力を惜しみません。

さらに、ハラスメント防止研修、マナー研修、eラーニングによる学習支援も取り入れ、時代に即したスキルアップの機会も“守る”形で提供しています。

「社員を守る」という姿勢は、会社の基礎であり未来をつくる力だと私たちは考えています。社員の健康管理や職場環境を整え、より安心して働ける職場づくりを全社一丸となり進めています。



社内実地研修



社内講習

安全衛生基本方針

ルールを守り、自分を守り、家族を守る

輸送安全基本方針

「安全はすべてに優先する」

安全は自分で確保し事故を「0」



安全性優良事業所



健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門



安全経営あいち®

リスクアセスメントを通じPQCD/SMEはひとつにできる。

社会貢献への取り組み

■JICA(国際協力機構)

2024年2月から8月にかけて国際協力機構(JICA)の一環として、太平洋の島国・パラオ共和国コロール島の送電網整備計画に参画。株式会社トーエネック様のもと電柱500本以上の建柱および一部装柱を実施。限られた設備や環境の中でも、日本ならではの高品質な施工と丁寧な仕事が評価され、現地関係者からも信頼を得ることができました。

国内だけでなく海外の電力インフラ整備にも貢献することで、私たちの技術力と責任感が世界に通用することを実感しています。

■被災地支援

電気というライフラインを支えるインフラ企業として、災害時の復旧活動にも積極的に取り組んでいます。

2024年1月1日に発生した能登半島沖地震では、発災翌日から約3か月間、停電復旧工事に携わりました。寒さや道路の寸断など厳しい状況の中、「一日でも早く電気を届けたい」という思いで、多くの地域に明かりを取り戻すお手伝いをしました。

「電気がついた」と笑顔で感謝される瞬間は、何にも代えがたい喜びです。大きな責任を伴う仕事ですが、それ以上に人の役に立てる喜びとやりがいがあります。今後も私たちは、地域と社会を支える力として、いかなる時も現場に立ち続けます。そして、その一環として10年前からマッチング基金を実施しています。



パラオ共和国コロール島にて



能登半島地震 被災地風景

「灯をともし続ける存在」として、
これからの100年も。



社是
一、健康と安全
一、信頼と理解
一、業務完遂

柘運送株式会社は、おかげさまで創業100周年という大きな節目を迎えました。これもひとえに、長年にわたってご愛顧いただいたお客様、お取引先の皆様、そして誠実に業務に取り組んできた社員一同の努力の賜物と、深く感謝申し上げます。

私たちは、物流サービスを軸に歩んできた歴史の中で、時代のニーズに応じて事業領域を広げてまいりました。現在では、もう一つの重要な柱として「電気工事業」にも力を注いでおります。“物を運ぶ”ことで地域と地域、人と人をつなぎ、“電気を灯す”ことで安心と未来を届ける。それが今の柘運送の使命です。そしてこの二つの事業を支えるのは、何より「人」です。私たちは、社員一人ひとりが「社会に貢献できる人格者」として成長することこそが、会社の発展、そして地域社会への最大の貢献であると考えています。礼節・責任感・思いやりを備えた人間力は、物流の現場でも、電気を扱う現場でも欠かすことのできない土台です。100年の歴史に誇りを持ちつつ、次の100年も「灯をともし続ける存在」でありたい。社員とともに歩みながら、皆さまに信頼される企業であり続けられるよう、これからも挑戦と成長を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

柘運送株式会社

代表取締役社長 柘 俊光

創業から未来へ

柘運送株式会社は、1927年(昭和2年)に名古屋市で創業して以来、長尺物や重量物の輸送を中心に社会インフラを支えてまいりました。戦時中には零式艦上戦闘機(いわゆる“ゼロ戦”)の機体部品の輸送にも関わるなど、国の重要な輸送を担う存在としてその責務を果たしてまいりました。戦後は中部エリアを中心に、木柱(木の電柱)から始まり昭和中期ではコンクリート電柱へと変化。インフラ資材の輸送を専門とし、確かな実績と信頼を積み重ねてきました。電力会社や大手企業との取引も多く、地域の発展とともに事業を拡大してきたことが、当社の歴史そのものと言えます。

1978年から参画した電気工事部門も4事業所まで範囲を広げ、2024年にはパラオ共和国でのプロジェクトに参加するなど、グローバルな展開も進行中です。教育面では、VRによるクレーン操作訓練を取り入れるなど、次世代を見据えた人材育成にも積極的に取り組んでいます。

また、健康づくりの一環として、2027年の創業100周年には「全社終日禁煙」の達成を目指し、働く環境の改善にも努めています。

これまで築いてきた歴史と信頼を土台に、これからも社会に必要とされる企業であり続けるため、私たちは挑戦を続けていきます。



熱田神宮にて(昭和18年)

会社概要

社 名 柘運送株式会社
創 立 1927 年4 月1 日
設 立 1964 年4 月10 日
代 表 者 代表取締役社長 柘 俊光
従 業 員 数 145 名
取 得 許 可 電気工事業
とび・土工事業
一般貨物廃棄自動車運送事業
産業物収集運搬
特定信書便事業

営 業 拠 点 本社・三重営業所・岐阜営業所・静岡営業所
岡崎営業所・浜松工事所・豊田工事所 7 拠点
取 引 銀 行 名古屋銀行 / 三菱UFJ 銀行
主 な 取 引 先 中部電力パワーグリッド 株式会社
株式会社 トーエネック
中電輸送サービス 株式会社
東海コンクリート工業 株式会社
東電物流 株式会社
新生テクノス 株式会社
名鉄Eエンジニア株式会社 (順不同・敬称略)